



さいたま市議会議員(1期目) NO.25

新人の目、市民の目線を大切に!

佐伯かずみ



自分らしく暮らせるまちに!

老若男女、障がい者、LGBT マイノリティ、外国籍にかかわらず、誰もが参画できる、助けてと言えるさいたま市を目指します。

6月議会報告

佐伯×モ

主な議案(市長提出 25 件、議員・委員会提出 3 件可決)

◎12歳以上の円滑なワクチン接種。集団接種を行うための体制整備、集団接種会場の拡大、コミュニティバスの無料運行、申込電話の通話料無料化など(96億円)

◎低所得のひとり親ふたり親世帯を支援するための特別給付金(児童一人当たり5万円)、ふたり親でも住民税非課税世帯へ給付(17.5 億)

◎高齢者・障がい者施設におけるクラスターを防ぐため、施設の従事者に PCR 検査を実施(6.6 億)

◎本庁舎整備と現庁舎の利活用の基本構想策定。ワークショップなどを行い市民の意見を吸い上げていく予定(990 万)

◎生活保護費不適正支出に関する第三者委員会条例の制定(79 万)

◎「再会の機会」の開催。コロナのため令和3年度成人式が会場で開催できなかったため、再会の機会を設ける(2600 万)

◎浦和駅周辺まちづくりビジョンに向け、有識者会議などを通じた取り組みを進める(300 万)

現在特設接種会場は、桜木駐車場と浦和競馬場に設置されているが、現役世代への接種に向けて、時間帯・場所を考慮した会場を1か所増設予定。

また、みなさんの声が届き、コールセンターのナビダイヤル(有料)が無料回線に変更(電話番号は後日対象者にはがきでお知らせする)。また、一回目の接種と二回目の接種の予約も一度でできるようになり利便性アップ。
大宮区役所接種会場など4区はコミュニティバスが通っていないため、7月10日よりシャトルタクシーを運行。

今年でさいたま市誕生20年の節目を迎える。市庁舎を移転した際、浦和の現庁舎の活用方法など市民の意見を広く聞く機会を設け、12月に策定予定。

桜区福祉事務所において職員が令和2年4月から令和3年1月までに生活保護費を1271万円支出していた事件。今後不適正支給の再発防止に向けての委員会がたちあがったが、早い真相の解明も進めてほしい。

【お知らせ】コロナワクチン接種について

対象の方	発送予定日	予約開始日時
55-59 歳の方	7月 9日(金)	7月21日(水)10時～
50-54 歳の方	7月16日(金)	8月10日(火)10時～
40-49 歳の方	7月21日(水)	決まり次第お知らせ
12-39 歳の方	7月30日(金)	

申込はここへ

① コールセンターに電話 受付:毎日 9時から 17時まで(日祝含む)
ここに電話☎ 電話番号 0570-028-027
FAX 番号 0570-020-810
受付:毎日 9時から 17時まで(日祝含む)

② Web で(スマホや PC で) 24時間受付 QRコード➡



【特設集団接種会場の市営桜木駐車場(比較的すいています!)]

◆他に浦和競馬場(第一駐車場)あり

●駅からシャトルバスあります(詳細はHPを)

●集団接種では、1回目の接種後、3週間後の同じ時間で2回目の予約がとれます!

こちらからお申込みください➡



さいたま市議会議員 ヤル気元気さえき! 佐伯かずみです!

今年度は保健福祉委員会の副委員長を拝命いたしました。皆さんが今一番お困りのコロナワクチン接種については円滑に接種がすすむように、またコロナ対策のみならず、みなさんの生活をしっかり守ってまいりますよう、一生懸命に取り組んでまいります。

私たち党派では緊急要望を市長に提出、皆さんの声を届け、申込電話が無料に、そして一度に2回予約できるシステムに変更、対面での相談窓口の設置など実現しました。

右の QR コードにスマホのカメラをかざすと私の LINE につながります。みなさんのお困りごとや市政に関するご意見もお待ちしております。

